

はなみずき

<学校だより>
令和4年度 特別号
流山市立東深井中学校
在籍生徒数 390 名

令和4年度 学校評価アンケート集計結果のお知らせ

2学期末にご協力をお願いした学校評価アンケートが集計できましたので、お知らせいたします。自由記述欄に温かい言葉をたくさんいただくと同時に、ご意見やご要望も頂戴しました。こうしたご意見をしっかりと受け止め、今後の教育活動にどのように生かしていくのかを検討し、「夢がかなえられる学校」づくりを進めていきたいと考えています。保護者の方々と我々教職員が両輪となり、力を合わせて生徒を育てていきたいと思っております。今後とも、ご支援、ご協力をお願いいたします。

1 アンケート集計結果

NO	項目	保護者									生徒								
		A		B		C		D		A+B	A		B		C		D		A+B
		合計	%	合計	%	合計	%	合計	%	%	合計	%	合計	%	合計	%	合計	%	%
1	東深井中の生徒は、家庭や地域でいきづがができる。	30	25	73	61	14	12	3	2	86	142	42	176	52	17	5	4	1	94
2	東深井中の生徒は、思いやりの心を大切にし、仲間を大切にして生活している。	40	33	75	63	5	4	0	0	96	217	64	101	30	17	5	4	1	94
3	東深井中の生徒は、授業に一生懸命取り組んでいる。	26	22	87	72	7	6	0	0	94	159	47	169	50	7	2	4	1	97
4	東深井中の生徒は、学校行事や部活に熱中して取り組んでいる。	60	50	58	48	2	2	0	0	98	230	68	98	29	7	2	4	1	97
5	東深井中の生徒は、楽しく学校に通っている。	40	33	72	60	8	7	0	0	93	193	57	122	36	20	6	4	1	93
6	東深井中の先生は、いじめを許さない学校づくりに努力している。	42	35	72	60	5	4	1	1	95	193	57	128	38	14	4	4	1	95
7	東深井中の先生は、一人一人の生徒を大切にし、悩みや相談などを丁寧に聞いて指導している。	48	40	65	54	6	5	1	1	94	214	63	101	30	20	6	4	1	93
8	東深井中は、保護者や地域の声に耳を傾け、信頼される学校づくりに努力している。	35	29	73	61	9	8	3	2	90	※保護者のみの質問								
9	東深井中は、安全・安心な学校生活を送れるよう努力している。	56	47	60	50	3	2	1	1	97	231	68	98	29	10	3	0	0	97
10	東深井中は、学校便りやホームページ、メール等を利用し、学校の様子を積極的に伝えている。	59	49	51	43	7	6	3	2	92	※保護者のみの質問								

2 アンケートの評価について

○プラス項目(AとBを合わせて95%以上)

- 2 東深井中の生徒は、思いやりの心を大切に、仲間を大切に生活している。(保護者)
- 3 東深井中の生徒は、授業に一生懸命取り組んでいる。(生徒)
- 4 東深井中の生徒は、学校行事や部活に熱中して取り組んでいる。(保護者・生徒)
- 6 東深井中の先生は、いじめを許さない学校づくりに努力している。(保護者・生徒)
- 9 東深井中は、安全・安心な学校生活を送れるよう努力している。(保護者・生徒)

○改善項目(CとDを合わせて10%以上)

- 1 東深井中の生徒は、家庭や地域であいさつができる。(保護者)
- 8 東深井中は、保護者や地域の声に耳を傾け、信頼される学校作りに努力している。(保護者)

3 今年度の取り組み・課題・方策等

※保・・・保護者のみの質問

番号	今年度の取り組み・課題・方策等
1	生徒の評価はAとB合わせて94%ですが、保護者の評価は86%と差があります。地域の方からも「挨拶してくれる」という声も聞かれるようになりましたが、力を入れた取り組みが必要と考えます。今後、生徒にも課題意識を持たせながら、教職員も模範となる挨拶ができるように取り組んでいきます。
2	コロナ禍ではありましたが、工夫しながら学校行事の実施に努めました。様々な行事を通して、仲間とのかかわりを学ぶ機会を確保できるように進めました。今後も様々な学習場面を通して、自分を大切にできる心を育て、周囲の仲間を大切にできる心につなげていきます。
3	学ぶべき学習課題をしっかりと提示することにより、授業で学習する内容を明確にできるように努めました。本校は若い教職員が多いという年齢構成です。生徒に「わかる授業」を展開できるように、教職員の授業力向上のための研修も進めていかなければならないと考えています。
4	休校、分散登校のなか入学した3年生の活躍の場を作りました。部活動では、葛北大会での活躍を横断幕にして、地域の方にもわかるようテニスコート外側に掲げました。体育祭などの行事では、生徒の頑張る姿を映像に残せるようにしました。生徒が熱中できる環境を整えていきます。
5	今後も「あいさつ」「思いやり」「授業」「熱中」の4つの柱をもとに、生徒がやるべきことを明確にして、生徒が頑張ったことがきちんと評価され、認められる学校をめざしていかなければならないと考えます。
6	「いじめは絶対に許されることではないこと」を生徒に指導すると共に、「いじめはどこにでも起こりうる」という危機感を持って指導にあたっています。現在、生活アンケートを実施し、生徒個々の状況把握や問題解決に努めていますが、今後「自分を大切にすること」を考える学習を進めていく予定です。
7	生徒への日々の声かけを心がけ、自分ログ(生活記録)を活用しながら、対話を大切に生徒と接しています。職員間で情報共有をしながら、全職員で生徒と関わるという意識で、生徒に寄り添っていけるように、今後も努めていきます。
8 保	地域と共に歩む学校づくりを進めていかなければならないと考えています。学校だよりやホームページの定期的な更新により、学校からの情報発信を心がけ、保護者会の学級懇談やPTA本部役員の方を通じて情報収集等にさらに努める必要があると考えます。今後、双方向での情報のやりとりができるような工夫をしていく必要があると考えています。
9	生徒と保護者の評価は、共にAとBを合わせて97%と高い評価でした。これは、保護者の皆様や地域の方々の見守りや、関係機関の方々の協力があってのものと考えています。生徒自身が「自分の身を自分で守る力」を身につけられるように、引き続き指導していきます。通学路の安全確認等も含め、今後も生徒の安全・安心できる学校づくりに努めていきます。
10 保	現在、重要な連絡、生徒の日常の学校生活や行事の様子など、ホームページに掲載しています。今年度、校外学習や林間学園、修学旅行の様子なども、リアルタイムでメール、ホームページを通じてお伝えできるようにしました。プリントでの重要な配布物をメールでも配布するなど、今後も学校の情報を保護者の皆様や、地域の方々に積極的に発信できるよう努力していきます。